

令和 7 年度 森林環境譲与税の使途状況

1 活用状況

区分	令和元年度～令和6年度	令和7年度	計	活用率	森林環境譲与税の活用方針
活用額	69,282,105	18,419,945	87,702,050	83%	森林経営管理制度に基づく森林整備及び木材の循環活用を進め、森林保全を図る。
譲与額	83,239,000	22,598,000	105,837,000		

※ 活用率＝活用額計/譲与額計（年度末時点）

2 令和7年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容	事業実績	事業効果
		うち森林環境譲与税				
人材育成・担い手確保及び推進体制の構築	専門員（地域林政アドバイザー）の雇用	11,416,413	1,416,413	森林経営管理制度による森林整備を進め、意向調査や集積計画策定のため、地域林政アドバイザーの人件費に活用	地域林政アドバイザー2名雇用	知識や経験豊富な地域林政アドバイザーが森林整備事業に携わることにより、所有者による経営管理が行われていない森林の整備に向け、意向調査→集積計画→経営権取得森林の整備という流れで、森林整備を進めることができている。
森林整備	計画策定、森林情報整備	3,834,155	3,834,155	意向調査や集積計画策定の推進のため、事務補助員（会計年度職員）の人件費や森林クラウドシステムのリース料等に活用	・事務補助員1名雇用 ・赤沢南・星山・大巻区域 意向調査174.61ha 回答 98.51ha ・長岡・赤沢北・中央区域 集積計画22.42ha	林地台帳を森林クラウドシステムで活用することにより、森林経営管理制度の意向調査を始めとする多様な業務に効率的な業務遂行が可能となった。
	経営管理権取得森林整備	966,900	966,900	経営管理権を取得した森林の整備事業に活用	水分区域 保育間伐2.03ha	所有者が経営をできない森林を整備することにより、森林が本来持つ森林資源や災害防止等の多様な機能の保全を進めることができた。
	森林整備促進対策事業費補助金	6,412,000	6,412,000	私有人工林の整備促進のため、除伐や間伐に対する補助金交付に活用	・除伐26.09ha ・間伐2.20ha	所有者が自ら森林の経営を実施し、今後も安定した経営を行うことができるようになった。
木材利用	間伐材等利用集積事業	670,000	670,000	間伐材利用集積を促進する施策として、町の木質バイオマス製造工場への運搬作業にエコビークーポンを交付	間伐材等運搬量（エコビークーポン交付分）134 t	林地残材となっている間伐材や森林病虫害被害木等の森林資源を有効活用するため、町が行っている木質チップ製造地まで森林所有者や地域団体が搬出することに対し、町の補助金制度である循環型エコプロジェクト推進事業エコビークーポンの交付に係る費用に助成し、CO2削減を図った。
	チップ製造設備運用事業	17,376,700	5,120,477	木質燃料チップ製造の経費の一部に活用	木質燃料チップ製造量 1,216.58 t	化石燃料の代替燃料とし町産木材を最大限に利用し木質チップを製造している。チップは役場内の他、様々な施設の暖房等に使われている。森林資源を破棄することなく有効活用している。
合計		40,676,168	18,419,945			

3 積立金

項目	令和6年度末残高	令和7年度積立額	令和7年度末残高
基金残高	13,956,895	4,178,055	18,134,950

4 積立金の今後の使途

町内の意向調査後、集積計画を策定している森林の整備のほか、森林整備促進対策事業費補助金の費用に活用し、私有林整備を図る。

今後のスケジュール

区域名	～R6年度	R7年度	R8年度～
志和、山王海	保育間伐	管理の継続	
水分	意向調査、集積計画	保育間伐	管理の継続
長岡・赤沢北・中央		集積計画	保育間伐
赤沢南・星山・大巻		意向調査	集積計画
彦部・佐比内			意向調査

紫波町 森林環境譲与税の使途

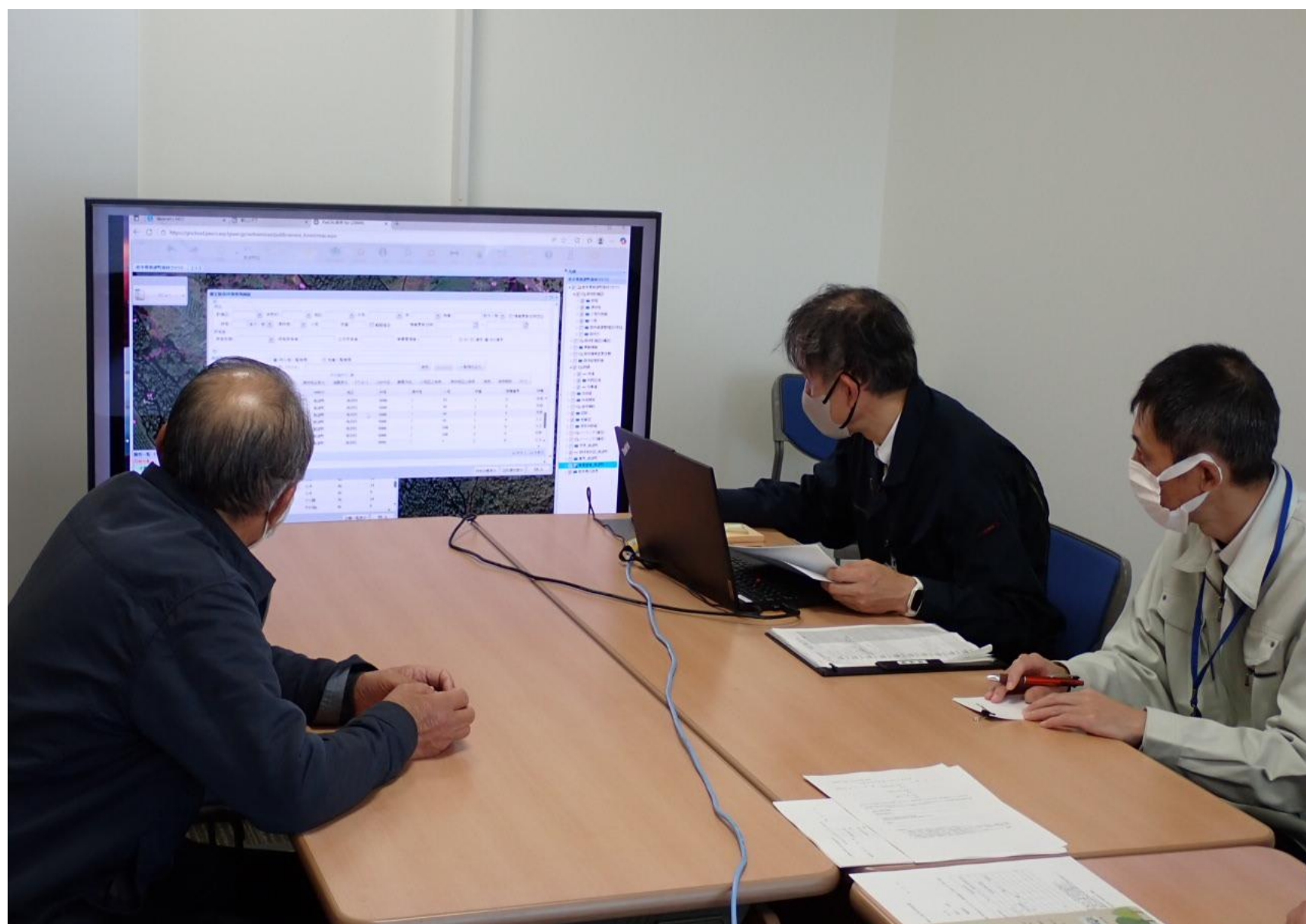
森林整備の流れ

経営管理が行われていない森林について、市町村が仲介役となり森林所有者と林業経営者をつなぐシステムを構築し担い手を探します



人材育成・担い手確保及び
推進体制の構築

地域林政アドバイザーによる意向調査



・専門員（地域林政アドバイザー）の雇用 1,416,413円

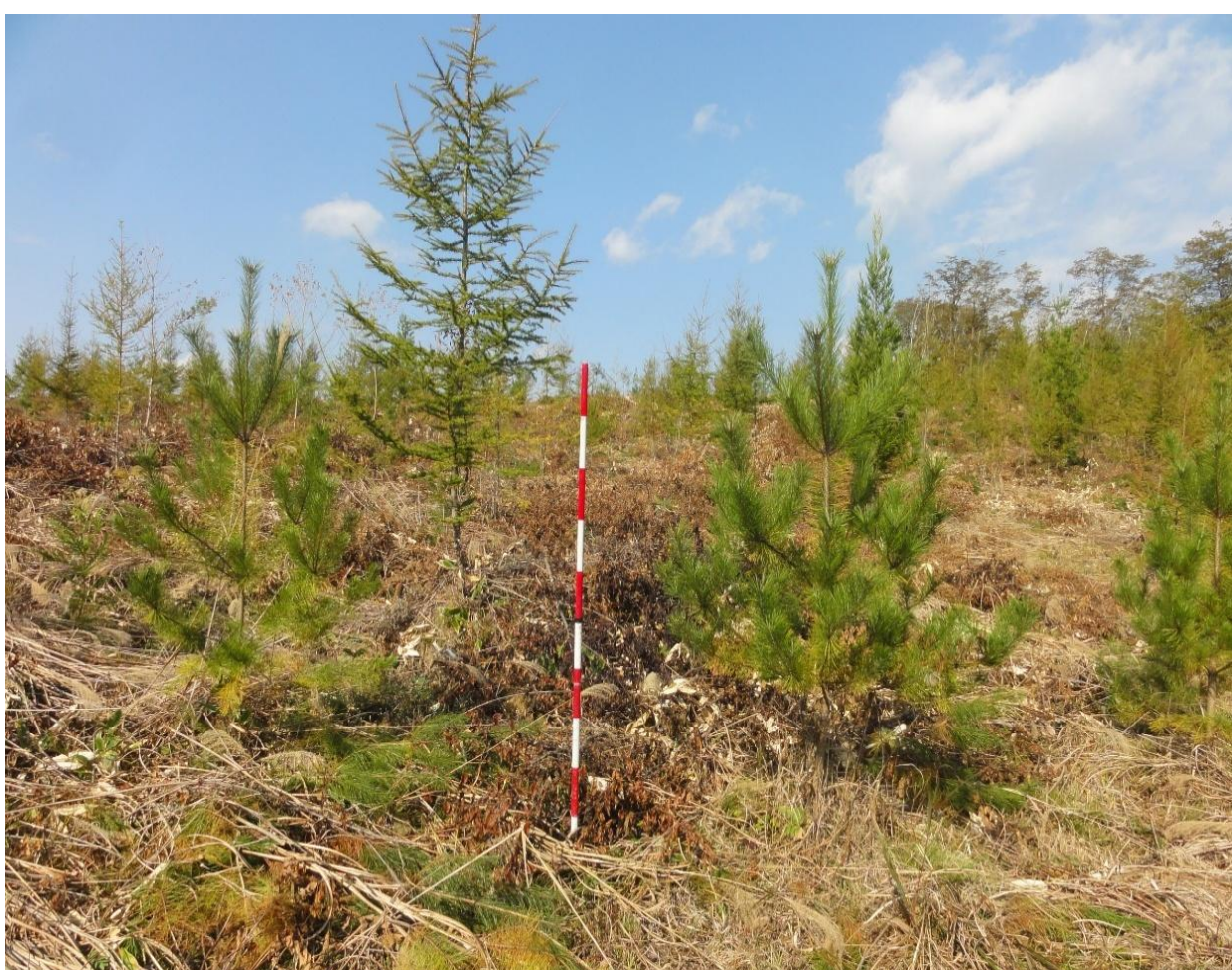
森林の所有者から意向を確認し、今後の計画を策定しました。

森林整備

整備前



整備後



- ・計画策定、森林情報整備 3,834,155円
- ・経営管理権取得森林整備 966,900円
- ・森林整備促進対策事業費補助金 6,412,000円
- 計 11,213,055円

所有者による整備への補助金や町の整備実施により、森林の整備を進めました。

木材利用

町産木材の搬入



- ・間伐材等利用集積事業 670,000円
- ・チップ製造設備運用事 5,120,477円
- 計 5,790,477円

木質燃料用チップの製造を行い、町内の森林資源の活用を推進しました。